施 設 課

□ 施 設 整 備 委 員 会

医学研究所北野病院の建築物その他の施設の環境整備の方針等に関すること、その他施設整備に関することについて、法人本部会議の諮問に応じるため、施設整備委員会を設置しました。委員会では、施設整備事業の予算計画についての審議、本館リノベーション事業進捗管理、環境改善や機能強化の要望の実現への施設面の具体的な対応の審議などを行いました。

今年度より 100 周年記念事業の内、施設整備関連事業についての実施計画を策定することもミッションに加わりました。本館再生改修として、病棟階改修とインフラ設備改修を両輪として、本館の診療環境の向上と安全安心な施設インフラの更新・補修を実施していく計画の検討を行っています。

また、西館については老朽化・耐震性能などの課題があり、西館敷地において、診療スペースの拡充や病院収益の向上に向けた再開発構想の検討に着手するため、施設整備委員会に専門部会を設置し、検討を開始したところです。

□ 本 館 改 修 工 事

先進医療の実践、急性期医療への対応を図り、快適・安全・清潔な医療環境の向上のために本館をリノベーションすることを基本方針とし、２０２１年６月より着工してまいりました。２０２２年３月末、工事出来高９１．４％、現在、最終ゾーンである４階手術室エリアを工事中、２０２３年５月末に完成予定です。

（手術用医療機器設置工事は別工事で８月末完了予定）

【２０２２年４月以降　改修工事内容】

但：[移転元を記載]　記載なきは同フロアでの移転を示す

８階	ＧＣＵ１２床	(旧８階 NICU)
５階	リハビリテーション科(4 階から移転)	(旧５階図書室・看護管理室　他)
Ｂ１階	低侵襲センター、Ｘ－ＴＶ３拡充	(低侵襲センター居ながら改修)
４階	ＩＣＵ病棟１０床＋麻酔科医局	(旧血液浄化＋リハビリセンター)
３階	デイ・サージャリー室２室	(旧眼科外来)
４階	ハイブリッド手術室＋手術室　各１室	(旧ＩＣＵ８床)

〈2023 年 5 月末完成予定〉

【本館１階改修工事】

上記に加え、２０２１年１１月開催の病院整備計画検討ＷＧにて方針決定した、本館１階の改修工事を実施。外来玄関回り改修、１階各窓口の配置変更、家具・仕上材・サインの更新、１階から３階のトイレを整備し、デジタルサイネージの設置や共通掲示板の設置を並行して行い、工事は２０２３年３月末に完了しています。

改修前、入院手続きと外来手続きエリアが混在していましたが、地域医療サービスセンターを西側から東側へ拡充移転させ、入院手続きに関するエリアを東側に集約、外来手続きに

関するエリアを西側エリア内に残存させて配置を整理、また、会計機も移設し、総合案内を正面玄関入って真正面になる場所に移転いたしました。改修前は、午前中、特に西側が混雑しておりましたが、現在は、緩和しております。

□　工　　事　（上記の本館改修工事除く）

・本　館

Ｂ２階　治験相談室間仕切り壁改修工事

外来　サイン更新　　地下１階～６階　共通掲示板設置

外来　Ａ・Ｂ・Ｃ・Ｄブロック　ホスピタルアート制作

３階　採血コーナー改修その他工事（採血ブース拡充）・安全キャビネット移設復旧

５階　リハビリテーション科　屋上テラスへの階段設置

スタッフ室改修工事　（壁設置工事）

病棟階　重症個室４０室　改修工事（次年度継続）

９階　ＣＣＵ個室　透析ユニット増設　９３１号・９３２号室

１０階　１０１８号室個室改修工事　（モデル工事・１床Ａタイプ）

・新　館

４階　病院長室　改修

７階研究所　フィルター類更新

・ＣＯＶＩＤ－１９対応

病棟管理区域変更に伴い、適宜、ナースコールソフト変更（９階東西・７階東西）

１１階西病棟ＣＯＶＩＤ－１９病棟に変更（７月中旬）　＜カメラ１５台＞

⇒戻し（９月中旬）

１０階東病棟　発熱対応に使用（７月中旬）　⇒戻し（９月中旬）

８階西病棟　ＣＯＶＩＤ－１９疑似床（８月中旬）　⇒戻し（９月中旬）

１１階西病棟　ＣＯＶＩＤ－１９病棟に変更（１２月下旬）

⇒戻し（２月初旬）

１１階東病棟　ＣＯＶＩＤ－１９病棟　として、継続

□　更 新 修 理 保 全

吸収式冷温水機整備工事　　非常放送設備更新

中央監視盤装置センター装置更新　　２０２０年度・２０２２年度エアコン更新

地下３階熱源水ポンプ修繕　　地下３階上水ポンプ PCW511・512 整備

立体駐車機　２０２２年度整備　　自動制御機器更新（計測系）

気送管設備Ａ系統ブロワ交換　　地下３階排水ポンプ制御盤更新（PD603）

地下１階消火配管バタフライ弁更新　　地下３階消火ポンプ全系統　フート弁交換

４階ＲＯＯＭ１１自動ドア扉修理　　４階手術室　動力系電源整備工事(大型機器対応)

４階手術エリアインターホン・誘導灯更新・自動ドア（２期）更新

６階ＣＰＵ室エアコン１系統追加

７階周産期システム更新に伴う配線

屋外階段照明・外来小児科エリア　ＬＥＤ器具に更新
屋上冷却塔モーター整備（CT-051-4・052-2,3）
非常用発電機始動用蓄電池交換

（主な工事項目のみ列記）

□ 西 館 活 用

西館利用計画は、本館・新館機能を補完する集約したストックスペース（各種臨床情報のデータ保管・管理機能を中心）として有効活用していくよう、2021 年１月に方針決定し、利用を継続しています。施設整備委員会において、再開発計画の検討に着手したところですが、現状の利活用に必要な維持管理を継続して実施しています。

□ 各 種 委 員 会

施設課において所掌する院内の各種委員会は以下の通りです。
施設整備委員会、防災対策委員会、医療ガス安全管理委員会、省エネルギー推進委員会
また、施設課業務に密接な委員会は、以下となります。
北野ＢＣＰ委員会、医療放射線管理委員会、放射線安全管理委員会、衛生管理委員会
特定放射性同位元素防護委員会、苦情処理委員会

□ 建 物 設 備 管 理

日常機器運転業務・日常巡回点検・月例点検業務・週間点検業務・不具合処理・年間保守作業対応業者関係受付立会業務・他緊急時対応・医療器不具合時の一次対応等を行いました。

本年度のエネルギー使用量ですが、総合電力使用量は、前年度比、320,057kwh の増加となり、対前年比 1.96％の増加となりました。この使用量には新館 2,173,500kwh が含まれており、本館としては 263,557 kwh 増加(101.86%)となりました。

ガス使用量は、対前年度比 94.35%、本館使用量で 111,865 ㎥減少。要因は、吸収式冷温水機の運転時間を減少させ、ボイラーを中心に熱源確保したことがうまく機能し、使用量を減少させる事が出来ました。特に７月～9 月の外気温が平均で 1.0℃以上も高く、夏季の使用量が大幅増加となった中、冬季の暖房負荷をコントロールした結果、全体使用量の削減につながりました。

原油換算量に換算すると、対前年比で約 0.7%減少しました。夏場の使用量増大分を冬季減少させることにより、ガス使用量を削減出来た結果、原油換算量も減少しました。

水道については、4,746 ㎥使用量を削減しており、井水汲上量は、昨年比で 86%となりましたが、一昨年との比較では汲上量は増加しています。市水と井水を加算した総使用量は、昨年比で 94.52%でした。

但し、2022 年初めからの原油価格高騰に比例し、エネルギー単価が高騰した影響を受け、支出額が極端に増加しており、電気：対前年比 164.66%、ガス：対前年比 155.37%となり、これは、近年、例を見ない程の支出額であり、財団財務に影響する程の増加となってしまいました。

□ エネルギー使用量

電力量(kWh)	2020年度	2021年度	2022年度	対前年比	対前々年比
本館＋新館	15,074,667	16,271,114	16,591,171	101.96%	110.06%
本館のみ	14,685,567	14,154,114	14,417,671	101.86%	98.18%

ガス(㎥)	2020年度	2021年度	2022年度	対前年比	対前々年比
本館	1,929,464	1,983,370	1,871,505	94.35%	97.00%
新館	275	855	689		
計	1,929,739	1,984,225	1,872,194	94.35%	97.01%

水道使用量	2020年度	2021年度	2022年度	対前年比	対前々年比
本館市水(㎥)	131,123	125,522	120,776	96.21%	92.10%
本館井水(㎥)	17,329	26,653	22,972	86.00%	132.56%
新館市水(㎥)	768	3,706	3,596	97.03%	
計 (㎥)	149,220	155,881	147,344	94.52%	98.74%

□ 不具合対応件数

事故・不具合対応についての総件数は2,944件であり、前年より大幅減少となりました。電気関係は安定器交換やＬＥＤ器具に交換等、事前対策が行えていること、また、リノベーション工事によって、リニューアルされたエリアが増加している事も減少した要因です。

しかし、１件の依頼に対して、時間を要する案件が設備の経年劣化と共に増加しており、不具合対応に携わった総時間は減少していない印象であります。

「不具合対応件数」

項目	2020年度(件)	2021年度(件)	2022年度(件)	対前年度比(件)	(比率)
電気	480	740	488	▲ 252	65.95%
電球取替	1264	1202	1126	▲ 76	93.68%
空調	413	361	228	▲ 133	63.16%
給排水	756	705	624	▲ 81	88.51%
建築設備	148	173	110	▲ 63	63.58%
エアシューター	43	35	28	▲ 7	80.00%
ＰＨＳ	276	250	248	▲ 2	99.20%
固定電話	82	104	70	▲ 34	67.31%
ナースコール	43	44	22	▲ 22	50.00%
総件数	3,505	3,614	2,944	▲ 670	81.46%

□ 総　　括

本年度も、前年に引き続き、コロナ禍対応病棟の拡充や縮小対応を適宜実施し、安全区画・陰圧区域の形成・ナースコールの区域変更など、安全確保を第一に実施してまいりました。

新館については、２０２３年２月実施の完成後２年検査においても大きな懸案事項は検出されませんでした。

昨年から継続している本館改修工事についても、施工現場におけるコロナ対策の徹底、院内関係者との接触回避を引き続き実行し、院内業務への影響低減・診療制限が極力出ないよう工事を進めています。全エリアの竣工時期は２０２３年５月末頃の予定です。

（以下、移転時期と移転部署を列記）

４月下旬	５階リハビリテーション科移転	（４階から）
	８階ＧＣＵ病棟１２床	（同フロアにて）５月稼働
	地下１階　第３ＴＶ室　再開	
１０月末	４階ＩＣＵ８床　⇒　１０床移転	（同フロアにて移転）
１２月中旬	３階既滅菌保管庫拡張　物品移動完了	（既設場所にてエリア拡充）
１２月下旬	３階デイ・サージャリー室	（２０２３年１月稼働）

２０２２年４月に、５階リハビリテーション科が４階から移転、また、ＧＣＵエリアも工事が完成し、ＮＩＣＵ９床＋ＧＣＵ１２床として、５月より稼働。地下１階低侵襲センターは、診察しながらの改修工事を実施し、４月末、最終エリアである第３ＴＶ室の拡充工事を終え、再稼働しました。その後、４階旧血液浄化センター・旧リハビリ室をＩＣＵ病棟１０室に改修する工事を１０月中旬に完了し、準備期間を経て、１１月１日より新エリアにて稼働。３階旧眼科外来をデイ・サージャリー室２室に改修する工事を１１月末に完了、準備期間を経て、２０２３年１月より新施設での運用を開始しています。

工事完成後、各部門の開院に向けての準備・新規調達の納入調整・移転対応や、開院後の施設設備の稼動状況や什器備品の配置レイアウトの微調整などのアフターケアも当課を中心に行いました。常に各部門と連携をとり、安全安心な対応を目指しています。

１階エリアは、地域医療サービスセンターと入退院支援のさらなる拡充、総合案内の移転・計算窓口や会計時の混雑緩和、がん情報スペースの拡充を目的とした設計を行い、改修工事は、今年度１年をかけて実施し、１階フロア全体の印象が変わりました。

経年劣化に伴う予防保全工事として、吸収式冷温水機発生器整備、非常放送設備更新、中央監視盤装置センター装置更新、各種エアコン更新、立体駐車場整備等、ある程度、実施する事が出来ましたが、コロナ禍の影響により入荷できない部品や資材が発生してしまい、やむを得ず、次年度に持ち越しとなった案件もあります。

今年度も、「外注に頼らず、課員で実施できる事は自ら行う」という目標を掲げていましたが、工事完了後の引越や、コロナ禍対応の際、防護板製作、監視カメラ配備、陰圧環境作りなど、様々な場面で、課員及び中央監視盤係員の力量が発揮できたと思われる。

【　業 務 記 録　】

□ 諸 官 庁 届 出 関 連

省エネルギー定期報告書・中長期計画書	近畿経済産業局・文部科学省・近畿厚生局
エネルギー消費統計調査	経済産業省
大阪府温暖化防止条例実績報告書	大阪府
大阪府温暖化防止条例対策計画書	大阪府
地下水採取量報告書	大阪府

・　大阪市提出

建築物設備定期検査報告書	建築物定期調査報告書
防火設備定期検査報告書	水質検査計画策定報告
昇降機定期検査報告書（エレベーター２社・エスカレーター）	
第一種管理化学物質排出量届出書	化学物質管理目標決定及び達成状況届出書
産業廃棄物管理票交付等状況報告書	特別管理産業廃棄物処理計画書
特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書	

・　大阪市（北消防署）

防火設備定期検査報告書	防火対象物点検結果報告書
防災管理点検結果報告書	

・　検査対応

大阪市北消防署	2022 年 10 月 27 日立入検査
大阪市環境局（ばい煙）	コロナ禍により、書類提出のみ
大阪市建設局下水道河川部（特定施設）	2023 年 2 月 10 日

□ 定 期 点 検

共用部扉点検	121 箇所	病棟共用部扉点検整備	5 室
車椅子点検整備	272 台	車椅子エアー点検	71 台
点滴台点検整備	40 台	歩行器・三輪四輪車	11 台
ストレッチャー点検	3 台	ワゴン車点検整備	7 台
空調機フィルター	225 枚	ファンコイルフィルター	4641 枚
ガラリ清掃	1215 箇所	ＦＯＡフィルター取替	87 枚

カテ室アルコール清掃　医療ガス保守点検　第一種圧力容器検査受検立会

植栽作業　フィルム回収　廃材廃液回収　小型器具類取付　ナースコール設備保守点検

□ 日 常 業 務

建具修理 総数 178 件

ハンドル修理	18 件	ドア修理	10 件	シャワー室ドア	14 件
スライド扉修理	83 件	フランス落し修理	8 件	トイレドア修理	1 件
折戸修理	1 件	窓修理	12 件	把手修理	4 件
サムターン修理	4 件	箱錠修理	5 件	トイレ非常ボトム	1 件
ﾄﾞｱｸﾛｰｻﾞｰ修理	4 件	鍵穴メンテナンス	13 件		

機器修理・取付総数　232 件

カーテンレール	13 件	カーテンランナー	25 件	感染ラック	4 件
ペーパーホルダー	20 件	ラック類組立	51 件	掛時計	11 件
家具修理	28 件	ロッカー鍵修理	19 件	鏡	32 件
ホワイトボード	18 件	シャワーフック	1 件	タオル掛修理	5 件
絵画フック取付	2 件	ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾛｰﾙｶｰﾃﾝ	1 件	コップホルダー	2 件

医療関連物品修理　91 件

ベッド修理	0 件	車椅子修理	51 件
歩行器・三輪車・四輪車	7 件	点滴支柱台修理	16 件
ストレッチャー修理	2 件	ワゴン修理	15 件

その他　130 件

手摺キャップ取付		4 件	看護マット貸出回収	4 件
合鍵作成	39 本	11 件	切文字作成貼付	9 件
ポスターテプラ表示		9 件	窓フィルム貼付	2 件
壁陥没補修・クロス補修		6 件	コーナーガード取付	20 件
物品搬出・搬入		32 件	レイアウト変更	7 件
冷凍庫霜取		3 件		
タイルカーペット貼替		3 件	机・椅子　修理	11 件
床シート補修		2 件	配線整線	7 件

案内サイン増設・合板加工（看板、敷板等）・TV 壁掛施工

西館 AEDBOX 取付・製氷機撤去

TEL コーナー扉鍵取付・コップホルダー鍵取付

除草作業・潅水　東西玄関・車道・スロープ溝清掃

COVID-19 対応（飛沫防止遮蔽板/ビニルカーテン作成・カーテンレール設置　他）

改修工事区域 雑工事対応（ブラインドカーテン ⇒ ロールスクリーンへ更新　他）

予防 保全 対応(病棟階 HWC 扉 アコーデオンカーテン 他)

・ 適正計量管理検査　12 回／年

デジタル血圧計　218 台　水銀血圧計　7 台　ﾏﾉﾒｰﾀｰ血圧計　2 台

質量計　158 台（電気抵抗式　96 台・バネ式 28 台・ヘルスメーター 34 台）

体重計修理　－件

・ 芯温計測定検査　4 回／年　計　11 台

・ 大型機器院内搬送　1745 台　シュレッダー類搬送　710 箱
廃液回収　479 缶
シュレッダー処理　2172 袋　重量　50,530kg（ｴﾝﾎﾞｽｼｭﾚｯﾀﾞｰ 15 回、19 袋）

・ 研修会場設営・回収　125 件

・ 大型ポスター合計 463 枚
布印刷 78 枚 紙印刷 150 枚 和紙印刷 0 枚 光沢紙印刷 145 枚 合成紙印刷 90 枚
総長 462.9m 総印刷面積 359.5 ㎡

医師学会用ポスター、各部署より依頼のもの
院内部署移動による案内地図・案内掲示物　作成